



平成 24 年 3 月 1 日

独立行政法人国立がん研究センター

「もしも、がんが再発したら」出版と全国への見本版配布

国立がん研究センターがん対策情報センターでは、平成 23 年 3 月に出版となった「患者必携 がんになったら手にとるガイド」を作成し、がんの病気や治療についての情報だけでなく、心のケア、療養生活やお金、支援制度など患者さんにとって必要な情報について広く情報を普及につとめてまいりました。

このたび、再発に直面した方に信頼できる情報をわかりやすく提供し、治療や生き方を決めていく助けとなることを目的として「もしも、がんが再発したら [患者必携] 本人と家族に伝えたいこと」を作成しました。

○全国書店等での販売と「がん情報サービス」での PDF が公開されます。

3 月上旬より全国の書店等にて販売が開始され、3 月 5 日（月）よりがん情報サービス (<http://gan.joho.jp/>) にて PDF を公開いたします。

http://gan.joho.jp/public/qa_links/hikkei/saihatsu.html (3 月 5 日公開)

○全国がん診療連携拠点病院等、約 1,000 箇所計 80,000 冊の見本版配布をいたします。

全国のがん診療連携拠点病院 388 施設、都道府県より情報提供いただいた医療機関 429 施設、都道府県がん対策主管課等約 1,000 カ所に見本版を合計 80,000 冊配布いたします。見本版をお送りした機関については下記ウェブサイトをご覧ください。

http://gan.joho.jp/hospital/consultation/info_saihatsu.html

○患者会・患者支援団体の皆様への提供も開始します。

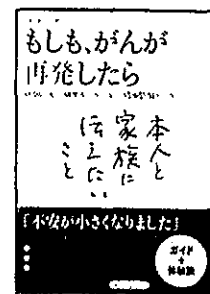
がんにかかわる患者会や患者支援団体の皆様に、見本版をお送りいたします。広く患者、家族、市民の方々に、がんの情報普及にご協力いただける見本版をご希望の皆様には、「がん情報サービス」内の応募要項をご確認の上、ご応募くださいますようお願いいたします。

<http://gan.joho.jp/hikkei/hikkei09.html> (3 月 5 日公開)

○がんの再発を経験された当事者と医療専門家がともに作り上げた本です。

再発に関する情報（冊子）については、「患者必携 がんになったら手にとるガイド」作成当初から、「がんになったときは大変、でも、再発したときも大変だった。ぜひ再発したときの情報をとりまとめた冊子をつくってほしい」という声が多数寄せられていました。

2009 年秋、この課題に取り組むことになった研究班が、がん対策情報センター「患者・市民パネル」*1) に呼びかけ、再発がん、多重がんを経験された方を中心に 8 名が、がん専門医らとともにワーキンググループのメンバーとなりました。ワーキンググループでは、再発を告げられたときにどんな気持ちだったか、どんな支えが必要になるのか、体験者から伝えられることは何なのか、7 回の検討会を重ねながら真剣に話し合いました。がんの再発という事態に直面しても、「希望を持って生きる」助けとなりたいという願いを込めて



つくられた冊子です。

具体的な作成経過につきましては、下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://ganjoho.jp/hikkei/hikkei08.html> (3月5日公開)

※1) がん対策情報センター「患者・市民パネル」については、ホームページ

<http://www.ncc.go.jp/jp/cis/panel/panel01.html> をご覧ください。

○試作版「がんが再発したら」の読者評価でも9割以上が“役に立つ情報があった”との回答がありました。

分析の途中経過ですが、研究班で作成して試作版について、がん体験者158名と医療者(主に相談員)258名に実際に本を読んだ評価では、がん体験者の97%(153名)、医療者の96%(248名)が「役に立った情報があった」と回答しました。また体験者がこの本を薦めたい人として、「がんの再発を告げられたばかりの人」だけでなく「再発をしていない人」「家族」にも読んでほしいとの回答が、約4割となっていました。

○今後の展開として、読む準備のできた方が“自ら手に取れるような環境づくり”をめざしていきます。

この「もしも、がんが再発したら」の本は、多くの患者さんが必要とする一方で、情報を手にする準備のできていない状態では、非常に読むのがつらいということもあります。今後は、この本を読む準備のできた方が、“自ら手に取れるような環境”をつくりつつ、必要とする方に情報が届くよう、書店にとどまらず、全国の図書館や医療福祉関係者等広く周知を促していく予定です。また点字版・音声版の「もしも、がんが再発したら」も準備中です。

「もしも、がんが再発したら」の構成

はじめに
がんの再発、私たちの体験
再発、転移とは
再発がんを治療する
痛みについて
体や心の不調に対処する
臨床試験に参加するには
未承認薬について
保管代替療法に興味を持ったときには
治療法をどう選ぶか
あなたの心に起こること
生きる意味を考えること
あなたを支えるいろいろなこと
家族およびあなたを支えてくれる方へ
用語集・索引・相談窓口等一覧

<問い合わせ先>

独立行政法人 国立がん研究センター
がん対策情報センター がん情報提供研究部 研究員 八巻
〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1
国立がん研究センターがん対策情報センター
がん情報サービス事務局 患者必携係
Tel: 03-3542-2511 (代表) 内線: 5686
E-mail: cyamaki@ncc.go.jp

TOP > 患者会・患者支援団体の方へ 患者必携『がんになったら手にとるガイド』および、『もしも、がんが再発したら』(見本版) 提供のご案内(募集中)

患者会・患者支援団体の方へ 患者必携『がんになったら手にとるガイド』および、『もしも、がんが再発したら』(見本版) 提供のご案内(募集中)

※2012年3月上旬より、『もしも、がんが再発したら [患者必携] 本人と家族に伝えたいこと』が、全国の書店などにて販売が開始されます。

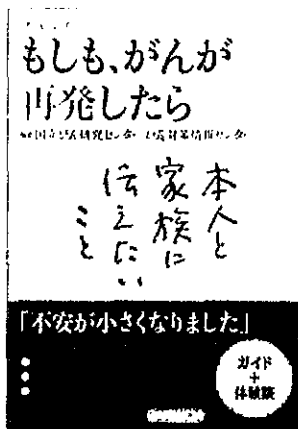
[患者必携について](#) [患者必携見本版の提供について](#) [応募要項](#) [応募方法](#) [応募選考および発送について](#) [問い合わせ先](#)

患者必携について

患者必携とは、心構えのこと、病気や治療の知識から、費用・支援制度・療養に役立つヒントなどを、患者さんの視点でまとめた冊子で、[がん対策推進基本計画](#)に基づいています。がんと診断されたすべての患者さん・家族の方に、患者必携に含まれる情報を届けることで、患者さんがよりよい療養生活を送ることができることを目指しています。



『患者必携 がんになったら手にとるガイド』



『もしも、がんが再発したら [患者必携] 本人と家族に伝えたいこと』

患者必携見本版の提供について

国立がん研究センターでは、がんにかかわる患者会・患者支援団体の皆さまに、これらの冊子の見本版をご提供し、広く患者、家族、市民の方々に、集会・会報・イベントなどで、患者必携、がん情報サービスなど、がん情報の普及に向けた取り組みについてご紹介、ご協力いただける患者会・患者支援団体の方を募集いたします。

応募要項

『がんになったら手にとるガイド』および、『もしも、がんが再発したら』(見本版) 応募には、以下の4つの条件をすべて満たしていること、かつ2つの協力依頼事項について、ご了解いただくことが必要です。

(応募条件)

- 1)信頼できるがん情報を提供する取り組みを行っている
- 2)一定規模以上の団体として、がん患者・家族の支援を行っている
- 3)最近(6ヵ月以内)に、定例会、講演会などの会としての活動を実施した
- 4)特定の治療や代替医療について、購入を勧誘していない

【協力依頼事項】

- 1)今後、国立がん研究センターの取り組みについて情報提供を受け取る
- 2)国立がん研究センターの活動について協力をお願いする案内を受け取る

・提供予定数 各冊子250冊

・患者会・患者支援団体あたり、『患者必携 がんになったら手にとるガイド』および、『もしも、がんが再発したら [患者必携]本人と家族に伝えたいこと』(見本版)各1部ずつを提供します。(個人でご利用される場合には、がん情報サービスでの閲覧、印刷や書店などでの購入をご検討ください。)

応募方法

所定の書式に記載事項を記入の上、郵送にてご応募ください。

(1)応募フォーム『がんになったら手にとるガイド』・『もしも、がんが再発したら』見本版応募用紙(PDF:262KB、Word:53KB)にて、必要事項を記載してください。

(2)患者会・患者支援団体の活動状況がわかる資料(会の案内、作成パンフなど)

上記2点の資料を、以下の送付先にお送りください。

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス事務局 患者必携係」あて
・封筒に「患者必携見本版応募書類在中」と朱書きしてください。

応募選考および発送について

- ・選考の結果は発送をもって、換えさせていただきます。
- ・個別の選考結果や選考方法の詳細についてはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先

国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス事務局 患者必携係」

E-mail:hikkei-jimukyoku@ml.res.ncc.go.jp

迷惑メール防止のために@の前後にスペースが入っています。メールソフトにより、スペースが入ったままでは送信できない場合があります。送信できない場合は、スペースを削除してご利用ください。

FAX:03-3547-8577

電話(平日[土日祝日を除く]10時から17時):0570-011-150(ナビダイヤル)